



明後日8日(金)より12月の進路面談が始まります。第五回進路希望調査に基づいて面談を進めさせていただきます。再度ご家庭で充分話し合いの上、面談に臨まれますようお願いいたします。また、埼玉県公立高等学校で、実技検査(体育・芸術関係)を実施する高校を希望していて、実技検査の内容をまだ知らない人がいましたら、すぐに担任の先生または堀江先生まで確認しに来てください。

すでに担任の先生から連絡のあったクラスもあると思いますが、受験する私立高校等が決まり願書等を持っている人は、下記の注意事項に従い願書の下書きを提出して下さい。また、受験する私立高校が決まっても願書を用意していない人は、早めに用意してください。12月の進路面談で受験校を決める人は、決まりしだい願書を用意してください。高校によっては、願書は有料になります。

☆調査書の記載内容についての確認について

11月の三者面談で、調査書の記載内容について確認いたしました。面談での訂正内容及び12月に入ってから検定等の追加をした内容について、再度確認いたします。12月の三者面談を実施する方は三者面談の場で行い、12月の三者面談を実施しない場合は二者面談(生徒と担任)で確認させていただきます。最終確認用紙は、12月22日(金)の終業式の日にお渡しします、ご確認をお願いします。なお、検定の結果等の追加の×切は、12月15日(金)ですので、くれぐれも連絡漏れがないようにして下さい。

☆生徒一人一人の『調査書及び推薦書作成依頼書兼入試日程確認書』配布について

学級により配布日時や方法が異なることもありますが、一人一人の『調査書及び推薦書作成依頼書兼入試日程確認書』を全員に2枚ずつ配布します。志望校が決定しましたら、出願日程や手続き日時等しっかり確認して、担任の先生へ1枚提出して下さい。もう一枚は、各自の控えになります。この用紙が提出されない場合は、調査書及び推薦書が作成できなくなったり期限に遅れたりしてしまう場合もあります。担任の先生から連絡のあった提出期限に遅れないようにして下さい。これから私立高校の下書きを見てもらう人は、願書の下書きと同時に提出すると良いでしょう。ただし、提出の最終期限は、各担任の先生の指示に従ってください。なお、埼玉県公立高校に関しては、現在の受験希望校または予定校を記入してください。

☆修学支援制度について

進路だより29号・31号でお知らせしましたように、**埼玉県高等学校奨学金制度**の利用を考え、中学3年生在学時に申請を希望する人は、**必要書類**(申請書・収入を証明する書類・戸籍謄本など)の中学校への提出(堀江先生まで)は、**12月15日(金)迄**となっています。なお、「申請のしおり」を取りに来た人で、申請をやめる人も必ず堀江先生まで連絡してください。

※申請用紙の提出のあった人に関して、中学校でも書類を作成しますので、期日に遅れないようにして下さい。

☆私立高等学校の願書の下書きなどについて

私立高等学校等の願書の下書きの点検をします。

次の点に気をつけて、担任の先生に願書等を提出してください。

①受験校が決まり、私立高等学校等の願書などを用意できた人は、**鉛筆で願書の下書きをして、願書の入っていた袋に名前を必ず書いてください**。担任の先生が必要な書類を抜きますので、袋に入っていた書類全部(校長推薦書や自己推薦書も含む)を袋に入れて、担任の先生へ12月15日(金)までには提出して下さい。

願書の清書は、下書きを担任の先生に確認してもらってからにしてください。

※冬休みに受験校が決定する時は、決まりしだい担任へ連絡し見てもらってください。

※校長推薦書の生徒氏名は、中学校で記入します。くれぐれも自分で書くことのないように注意してください。

②下書きをするときは、後で綺麗に消せるようにHB以上の柔らかい芯の鉛筆で書いてください。分からないところは、担任の先生に確認してください。

マークシートなどのカード式の書類がある場合は、折らないように注意してください。

③3学期開始後すぐに出願する国立私立高等学校の願書は、冬休み中に清書してください。

この際保護者の方の印鑑は、保護者の方による最終確認後に、**朱肉を使って押してください**。

「シャチハタ」等の朱肉を使わない印鑑は、使用しないでください。

※埼玉県公立高等学校の願書は、2月の進路面談後に中学校で配布します。

★本日『冬休み勉強法・入試直前期の過ごし方がわかる本』を全員に配布しました。

参考になる内容が多く記載されています。一読してください。

☆面接練習について

11月からクラス内や担任の先生による面接練習を行っていますが、これから担任以外の先生方(校長先生をはじめとして他学年の先生方を含む)と面接練習を行う人は、本番と同様に服装・言葉遣いや次の点などに注意してやり直しにならないようにしてください。

過去に面接練習を担当した先生から次のような注意点が指摘されています。

- 注意点⇒①『志願理由が、具体的に述べられない』、②『二中に関しての質問に答えられない』
③『質問の答に対して、関連した質問をすると詰まってしまう』、④『出入りの時の挨拶や姿勢』
⑤『言葉の語尾が伸びたり、語尾が落ちたり、日常会話で使う言葉になっている』

注意点の例としては、

②では「二中の正式名称」や「学校教育目標」「校長や担任、顧問の氏名」等が答えられないこと。④では最初の挨拶や姿勢で印象が大きく変わります。⑤では「～よ」「～じゃないですか」「やっぱ」などです。最後までしっかり話すこと、中途半端で終わらないようにすることなどです。本番のつもりで、挨拶・言葉遣いに十分注意して、面接練習に取り組むようにしてください。

*面接ガイドの質問欄は、しっかり記入して自分の考えをまとめて下さい。

☆高等学校等の説明会・体験入学などの連絡

◇県立入間向陽高校 ※申込不要

学校説明会：12月16日(土)の9時30分～と12時30分～